



横浜市会議員

熱血行動派！

花上きよし市政レポート

2024年5月(第518号)



山中市長

上瀬谷に市内初の「広域防災拠点」



▲瀬谷小の防災訓練で激励する花上議員

横浜市民意識調査では地震や台風など災害対策に関する要望が13年連続で1位になるなど、防災・減災の推進は大きな市政課題と言えます。

山中竹春市長は2024年の市政方針で、旧上瀬谷通信施設に「広域応援活動拠点」の整備を検討することを表明しました。

広域応援活動拠点は、災害時に全国各地から駆け付ける消防・警察・自衛隊などを受け入れるベースキャンプ機能を有するもの。

市内最大規模の物資を備蓄することで、各所の避難所にいち早く物資を送り届けることも可能になります。

同拠点の整備が検討されているのは旧上瀬谷通信施設内の公園。

公園は「GREEN×EXPO2027」の開催後、そのレガシーを引き継ぐ形で「環境」や「防災」をテーマに造られ、私が提言したサクラ広場なども設けられる予定です。

旧上瀬谷通信施設の街づくりでは、跡地と東名高速道路を直結させる新しいインターチェンジの整備も予定されています。

災害時に緊急物資輸送の大動脈となる東名高速から、跡地に直接アクセスできるようになることで、同拠点の機能強化につながります。

防災・減災力向上へ

防災・減災力を高めるには地域の訓練も欠かせません。私は各小中学校で行われている防災訓練を視察、参加者を激励しました。

首都直下型地震に対応する市の取組を地域に発信しています。これからも災害に強い街を目指して、ハード・ソフトの両面で対策を推進していく考えです。

躍動するスポーツ都市ヨコハマを！・花上喜代志



水泳



スキー(1級)



野球



少林寺拳法(4段)



サッカー



横浜市議員

かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2024年5月(第518号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749
瀬谷区三ツ境174-37

山中市長、グリーン博成功へ推進局を新設

横浜市議員 花上喜代志



▲山中市長と連携を強化

旧上瀬谷通信施設で開催され、1都3県では初となる万博「GREEN×EXPO2027」まで残り3年を切りました。

山中竹春市長は2024年度の市政方針において、万博を花や緑、環境について考える「横浜グリーン博」と位置付け。

「脱炭素・GREEN×EXPO推進局」を新たに設けて、成功に向けた取り組みを加速していく考えを表明しました。

新年度予算案にはGREEN×EXPO推進事業として51億円を計上。

具体的な会場計画や来場者輸送対策のほか、ボランティアや開催中の行事といった市民参加の仕組み・プログラムについても検討が進められる予定です。

また、会場建設費用の博覧会協会への補助なども行われます。

旧上瀬谷通信施設の街づくりに関連した取り組みも次々に具体化されています。

上瀬谷周辺における公共交通の利便性を向上させる連節バス導入に加えて、東名高速道路と跡地を直結する新しいインターチェンジを横浜町田ICの大和市側に整備予定。

いずれも2030年代前半の整備を目指して、2024年度に事業計画などの検討が進められます。

私は旧上瀬谷通信施設が2015年に返還される前から、「市民が返還を実感できるビッグイベントを！」と提言してきました。

万博や街づくりを成功させるには、これからが正念場。

引き続き、山中市長と連携して取り組んでいきます。

花飾りを製作した花上市議

3月9日、GREEN×EXPO2027まであと3年を記念して、瀬谷区役所で開催されたフラワーフェスタで、区民の皆さんとご一緒に花飾りを製作しました。

